

Why Edwin O. Reischauer's Life has Lessons for Today.

E.O.ライシャワー生誕 100年記念会

2010年11月17日(水)

(入場無料・要予約)

予約・問い合わせ：学院長室03-5421-5230

午後3時30分～

ライシャワー館改修奉獻式

午後4時～ G.R.パッカーード氏記念講演

「ライシャワーの生涯～

現代へのメッセージ」

通訳：田中桂子明治学院大学国際学部准教授

午後5時30分～ 山根一眞氏(ノンフィクションライター)

パッカーード氏との対談

東村山キャンパスにあるライシャワー館は、E.O.ライシャワー博士が16歳まで過ごされた建物です。1966年に白金から移築されて以来、ランドマークとして教職員・生徒たちは勿論のこと、近隣の方々にも大変親しまれている宣教師館です。昨秋、「ライシャワーの昭和史」(講談社刊)を出版されたパッカーード博士をお迎えして、ライシャワー生誕100年記念会を催すこととなりました。日本の近現代史の中で果たしたライシャワー大使の業績は勿論のこと、その人となりについてこれほどよく知る人は居られないのではないのでしょうか。

主催：明治学院中学校・明治学院東村山高等学校

会場：東京都東村山市富士見町1-12-3

電話042-391-2142

車での来校はご遠慮ください

交通：西武拝島線/国分寺線小川駅西口下車徒歩10分

(乗り換えは西武新宿線小平駅/JR中央線国分寺駅)。

JR武蔵野線新小平駅下車徒歩25分

G.R.パッカーード氏

1932年、米国フィラデルフィア生まれ。プリンストン大学卒業後、米国情報部員として1956年に初来日し、東京大学に留学。タフツ大学フレッチャー外交大学院で博士号取得。63～65年、ライシャワー駐日大使の特別補佐官を務める。その後、『ニューズウィーク』誌ワシントン特派員(65～67年)、『フィラデルフィア・ブレティン』紙編集長(68～75年)、76年には上院議員選挙に出馬。その後、ウッドロー・ウィルソン国際センター副所長(76～79年)、ジョーンズ・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院(SAIS)長(79～93年)、新潟の国際大学学長(94～98年)などを歴任し、98年より米日財団の理事長。ラヴィニア夫人と共にワシントンDC在住。米国を代表する知日派の一人。2007年には、旭日重光章を叙勲。



E.O.ライシャワー

